

うに郷通信

No.159
令和4年(2022)10月

発行：🍷 宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

第15回コスモスまつり開催について

宇仁郷まちづくり協議会は、10月23日(日)午前9時より宇仁小学校をメイン会場に「第15回コスモスまつり」を開催します。

令和2年よりコロナ禍の影響で三密となる大人数の集まるイベントを避け、宇仁っ子によるふるさとガイドとコスモス街道散策ウォーキング、そして三世代グラウンドゴルフ大会のみを実施しています。

今年の新4年生「宇仁っ子ふるさとガイド隊」は、これまでの八王子神社中心の案内から、宇仁小学校や地域の歴史等に重点をおいた案内をしてくれます。そしてこの案内場所も「宇仁小学校を中心に行きたい」との申し出がありましたので、コスモスまつりの開催場所をこの実情に合わせ宇仁小学校をメイン会場に変更しました。

また、コスモス街道散策ウォーキングおよび三世代ふれあいグラウンドゴルフ大会両方への参加は時間的に無理があると判断して「並列的」に実施することになりましたのでご了承をお願いします。(事務局)



事務所周辺の清掃作業を実施しました

宇仁地区の皆様には「宇仁ふれあいバス」について、ご利用とご支援をいただきありがとうございます。宇仁ふれあいバス(通称うにバス)の運行開始から今月(10月)で2年となりました。2年間事故等もなく、また、運休することもなく、安全・安心な運行を継続しており、ご利用いただいている方(乗車される方)も増加しています。

地域住民の方の移動を支える「足」として引き続き安全・安心な運行を継続するため「うにバス」部会員一同で努力してまいりますので宜しくお願い申し上げます。

宇仁ふれあいバス部会の事務所は旧幼稚園の園舎を加西市から借用して使用していますが、園舎内および周辺に雑草・雑木が生い茂ってきたため、9月11日(日)午後にバス部会員で草刈りと雑木処理を行いました。当日は、真夏に戻ったような気温の中、1時間半の作業で雑草・雑木がなくなり、事務所周辺がきれいになりました。

同様な作業は、年に2~3回実施していますが、運行する道路で見通しの悪い場所などがある場合、併せて草刈りと雑木処理(庭木などがはみ出している場合は居住している方に処理を依頼)を行って、安全な運行ができるようにバス部会一同で努力していますので、今後ともご利用とご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

(宇仁ふれあいバス部会)



夏休みの思い出



7月31日(日)は、町の役員さんが事前に草刈りをしていた道路肩に、朝から子供会と役員さんで手分けをしてコスモスの種まきをしました。秋には宇仁校区いっぱい色とりどりのきれいなコスモスが咲き誇ることを楽しみにしながら、みんなで種まきを頑張りました。

8月1日(月)は、毎朝ラジオ体操をしている公民館から丸山公園へと場所を移し、ラジオ体操の後は、いつも子ども達

みんなが利用させてもらっている公園遊具周辺の草引きをしてから、6年生が中心となって考えた「まちあそびで水あそび」で思いっきり楽しみました。水鉄砲や用意しておいたたくさんの水風船を投げ合ったりして盛り上がり、予定していた時間をオーバーしてしまいましたが、後片付けも6年生が中心となって手伝ってくれました。

(青野町子供会より)

先月号「ちょっといっぶく」の答え

- ①九(いちじく)さん ②目(さっか)さん ③四月一日(わたぬき)さん ④小鳥遊(たかなし)さん
⑤薬袋(みない)さん

詳細については、宇仁郷まちづくり協議会のホームページから「情報部会」のページをご覧ください。(情報部会)

宇仁小学校の思い出 ⑱

宇仁小学校区の皆様、いつもお世話になりありがとうございます。

私が新任教頭として、宇仁小学校に赴任して1年半が過ぎました。折しもコロナ禍の真っ只中。多くの学校行事を中止、縮小せざるを得ない状況の中で、それでも何とかできることを、と試行錯誤の繰り返しだったような気がします。そんなときに、いつも学校を支えてくださっているのは地域の皆様です。

ワッショイスクール協力員の皆様、学校近隣にお住まいの方々は、いつもあたたかいまなざしで学校を見守ってくださっています。低学年がおぼつかない手つきで畑の野菜の世話をしていると、「こうやってするんやで。」と優しく教えてくださり、慣れない仕事に悪戦苦闘している私には、「夕べも電気ついとったで。はよ、帰りよ。」と声をかけてくださいます。心がほっこりとあたたかくなる感覚は、きっと子どもたちも感じていると思います。

宇仁郷まちづくり協議会の皆様からは、たくさんの花苗を届けていただき、子どもたちは栽培活動を通して心を豊かにしています。参観日の放課後、預かり保育を実施していただいているおかげで、保護者の方も安心して懇談会に出席されています。子どもたちは、「放課後も友だちと遊べて楽しかった！」と教えてくれました。

学校行事が縮小されても、普段の教育活動の中で地域の方に学ぶ機会がたくさんあることは、宇仁小学校の宝です。だからこそ、私たち教職員は、「たくましく自立する宇仁っ子」を育てられると強く感じています。9月の運動会は「宇仁リンピック2022」と銘打ち、子どもたちが創りあげる運動会を目指す中で、地域の方にも参加していただけるよう工夫しました。多くの人との関わりは子どもたちの学びをより豊かにします。これからも、地域の皆様と目標を共有し、地域と一体となって子どもたちを育む宇仁小学校をつくっていけるよう頑張ります。今後とも、どうぞよろしくをお願いします。

(宇仁小学校 教頭 渡邊雅美)



宇仁郷のあゆみ 第二章 宇仁郷まちづくり協議会の群像達⑦

スポーツクラブ 21 宇仁の活動

クラブ運営は、黒崎忠彦会長が3年間、稲木善英会長が10年間、山田弘会長が2年間、小川仁郎会長が4年間にわたり活動に寄与されましたが、平成28年に宇仁郷まちづくり協議会の部会組織になりました。

宇仁地区の住民が一同に会し、組織だった活動で多彩なスポーツを通じ絆を深める活動は地域にとっては初めての経験でしたが、活動を通じ組織運営のノウハウと地域に活力を生むことを習得しました。その成果が後に発足する“宇仁郷まちづくり協議会”の設立と運営に大きな影響を与えることとなります。

